

スターキー補聴器



スターキーでは社会貢献活動として、皆様のご不要になった補聴器を再生し、世界中の耳の不自由な恵まれない人々に届けています。

スターキーきこえの財団では世界中で100万台以上の補聴器寄付活動を行っており、これからの10年でさらに100万台以上の寄贈をお約束しています。

スターキー補聴器取扱い店で、ご不要になった補聴器(状態・メーカーを問いません)の寄付を受け付けています。

より詳細な内容はホームページをご覧ください。

スターキーきこえの財団

検索



スターキージャパン株式会社

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-6-23 3F
Tel.045-475-9701 Fax.045-475-9706

www.starkeyjp.com



0120-045-190

フリーダイヤル

スターキージャパン

検索

第2種医療機器製造販売業許可番号:14B2X00027

スターキー補聴器のご相談・ご用命は当店へ

※補聴器は適切なフィッティング(調整)により、その効果が発揮されます。
しかし、装用者のきこえの状態によっては、その効果が異なる場合があります。
◎製品のデザイン、仕様、価格などは予告なく変更される場合があります。
◎本カタログに掲載されている製品の色は印刷により、実際と異なる場合があります。



MD84856/ISO13485

2017年7月作成
BROC0116-01-JJ-JP JPYBR-120

「きこえ」のガイドブック

より良い「きこえ」で
より良いライフスタイルを



ご家族の方と一緒にご覧下さい

Hear
better.
Live
better.



1. 「きこえ」のチェック

目 次

- 1. 「きこえ」のチェック …… P.2
- 2. 耳の構造 …… P.3
- 3. 補聴器の効果 …… P.5
- 4. 補聴器の種類 …… P.7
- 5. 補聴器の選び方 …… P.9
- 6. 補聴器 Q&A …… P.11
- 7. 補聴器活用ポイント …… P.13

Hear better.
Live better.

より良い「きこえ」で
より良いライフスタイルを

Hearing Loss Checklist

まず、ご家族と一緒にチェックしてみましょう。
最近、こんなことはありませんか？

「おかしいな？」と思ったら、ぜひ「きこえ」のチェックを。
1つでも該当する方は補聴器装用の検討が必要です。

ご家庭で



はい いいえ

テレビやラジオの
音量が大きくなってしまう。

☐ ☐

会話をしている時、
聞き返すことがよくある。

☐ ☐

電話のベルや玄関のチャイム
を聞き逃してしまう。

☐ ☐

街で



はい いいえ

病院や銀行で名前を呼ばれても
気がつかないことがある。

☐ ☐

騒がしい場所で、相手の声が
聞き取りにくい。

☐ ☐

職場で



はい いいえ

電話で相手の声が
よく聞き取れない。

☐ ☐

会議や商談などで相手の
言っていることがよく聞き取れない。

☐ ☐

後ろから呼びかけられると
気がつかないことがある。

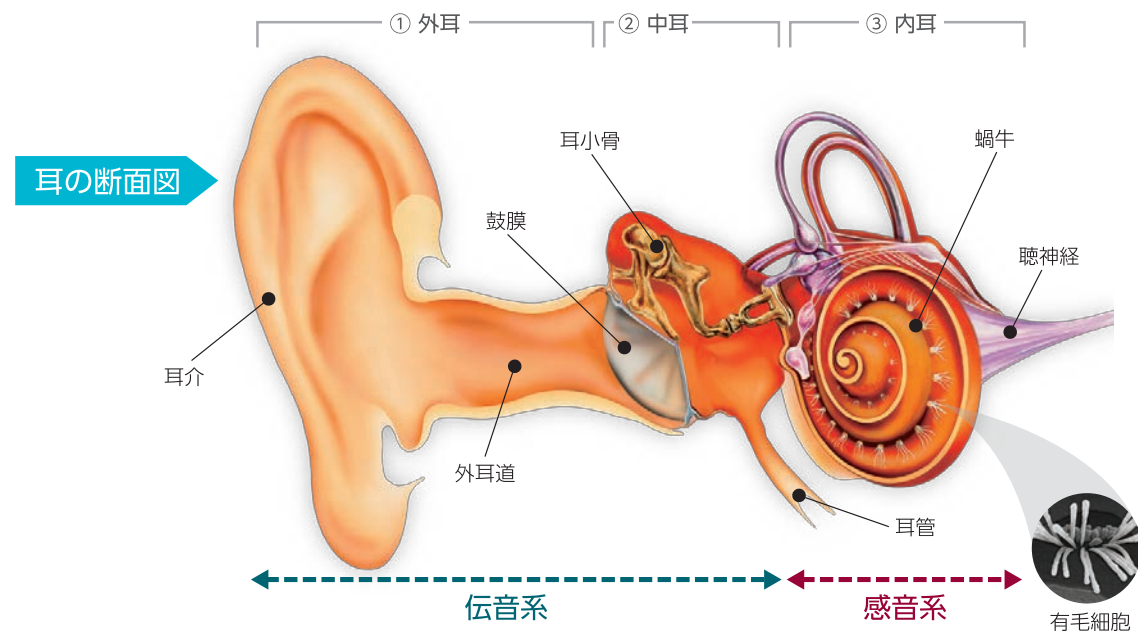
☐ ☐

2. 耳の構造

耳のしくみと難聴の性質

耳のしくみを知っておきましょう

障がいがある部分によって難聴の性質が異なります。



耳は大きく分けて
3つの部分から
成り立っています

① 外 耳

外から届く音を効率的に集め鼓膜へ届ける。

② 中 耳

音の増幅と耳管による気圧の調節をする。

③ 内 耳

音の振動を電気信号に変換する。

感音難聴

聞こえにくいだけでなく音の強弱に対する感覚障害や言葉の聞き間違いなどが起こります。内耳以降の神経回路の障がいによって起こり、医学的治療は難しく、小さな音が聞き取りにくい・大きな音が響く・言葉が不明瞭などの症状が現れます。

補聴器を正しく使えば効果が期待できます。

伝音難聴

鼓膜の損傷や中耳炎が代表的な原因として起こります。大部分は医学的治療によって聴力を回復させることができます。

もし難聴が残っても補聴器を使用することで言葉の聞き取りは大きく改善されます。

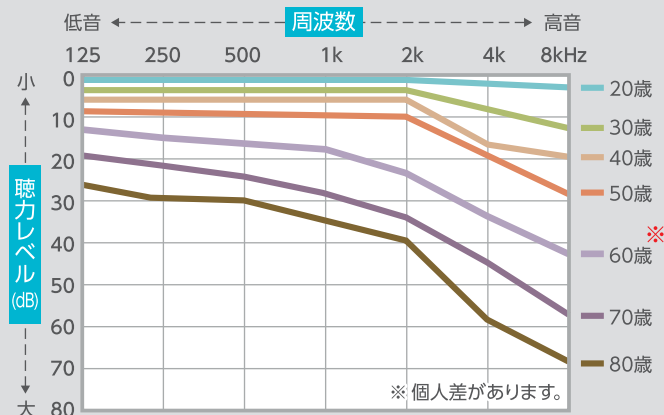
混合性難聴

伝音・感音の両方に原因が生じた障がいです。

補聴器の高度な処理やトレーニングを要します。

加齢による 聴力の変化

聴力の衰えは
どなたにも起こります。



※ 急激に変化を迎える60歳になる前に、定期的(年1回ほど)な聴力測定を習慣化させる事で、早期の難聴対策ができます。

3. 補聴器の効果

装用で生まれるさまざまな効果

会話が聞き取りやすくなります

補聴器を装用することで、「きこえ」が完全に戻ることはありませんが、日々の不安が解消され、より活動的な毎日を送ることができます。また、不要な雑音を抑えたり、騒がしい場所でも聞き取りやすくなる機能が付いている器種もあります。会話が聞き取りやすくなることにより、ご家族とのコミュニケーションが改善したり、聞き心地が良くなると、外出の機会が増えたりする方もいらっしゃいます。



Hear better.
Live better.

より良い「きこえ」で
より良いライフスタイルを

話し相手が聞きやすい声で 話せるようになります

難聴の方が話をする時、必要以上に大きい声になったり、逆に聞こえないような小さい声になったりします。これは、ご自身の声が聞き取りにくいことから起こります。補聴器を装用すると、ご自身の声も今まで以上によく聞き取れ、声の調子や発音が大幅に改善されます。

小さい音量で テレビを見られるようになります

補聴器を装用することで聞き取りが向上すると、今までよりも小さい音量でテレビの音声を聞くことができます。現在では、スマートフォンやタブレット端末と直接つながる器種もあり、エンターテイメントも楽しめます。



補聴器は 両耳装用が効果的です。

目は耳と同じで、
両方の耳に付けることで、
方向や距離感を認識できます。
言葉の聞き取りも向上し、
他にも多くの効果が期待できます。
補聴器は両耳装用がおすすめです。



※「きこえ」の状態などによっては両耳装用が適さない場合もあります。

音の方向、距離感が
わかりやすい。

左右どちらからでも
音や会話が聞き取れる。

騒音・雑音の中でも、
言葉が聞き取りやすい。

耳が疲れにくく
長時間の装用が楽。

4. 補聴器の種類

補聴器の種類と基本性能

補聴器は形状によって分類されます。

「きこえ」の状態と耳の形状にあわせて
ご自身にあった補聴器を選ぶことができます。

耳あな型 耳の中に入れるオーダーメイドタイプ

軽 ▶ 中



IICタイプ

極小パーツを使用し、外からほとんど見えません。
※採型された耳の形にて最小のものを作製します。

軽 ▶ 高



CICタイプ

ミニサイズで耳の奥まで入り、ほとんど目立ちません。

軽 ▶ 重



ITCタイプ

耳あな型補聴器の最も標準的なサイズです。

軽 ▶ 重



ITEタイプ

耳の窪みにしっかり納まるタイプです。大きめで操作性も高く、扱いやすいサイズです。

耳かけ型 耳の後ろにかけるタイプ

軽 ▶ 重



RICタイプ

レシーバー分離タイプの為、本体は小型で目立ちません。着け心地が軽やかで、より自然な聞こえになります。

軽 ▶ 重



BTEタイプ

耳かけ型の一般的なタイプです。本体スイッチの操作性も良く、扱いやすい上、近年さらに小型になっています。

難聴の程度

軽 ▶ 軽度難聴 中 ▶ 中等度難聴 高 ▶ 高度難聴 重 ▶ 重度難聴

※ 器種やシリーズにより対応する難聴の程度は若干異なる場合があります。

補聴器の基本性能

スターキーの最新補聴器は、
ツインコンプレッサー搭載。
会話はもちろん、その背景にある
音さえも分類して聞きやすくする
機能を搭載しています。



調整チャンネル

「きこえ」の帯域(周波数)を最大24チャンネルに分割し、それぞれで調整することもできます。
雑音を抑えながら、会話を余すことなく拾います。

雑音抑制

車内での音、冷蔵庫の暗騒音などを自動で抑えて言葉を聞き取りやすくします。
周囲の環境に応じて補聴器の設定が自動的に切り替わります。

ピーピーしない補聴器®

不快なピーピー音(ハウリング)を未然に防ぎます。
最新のホイッスルフリーは、チャンネルごとにユーザーの装着している環境を学んで適応させます。
※「ピーピーしない補聴器®」はスターキーの商標です。

マルチメモリー

ライフスタイルに合わせて環境適応するメモリーを作成・選択することができます。活用シーンごとに最適な音質で使うことができます。

自動調整機能

ユーザーの使用状況に合わせて、ボリュームを自動で合わせる機能も搭載しています。

※ 機能の搭載・性能については器種により異なります。

5. 補聴器の選び方

聴力測定と適切なフィッティング

補聴器は適切なフィッティングによって
効果が発揮されます

STEP 1

スタッフに相談

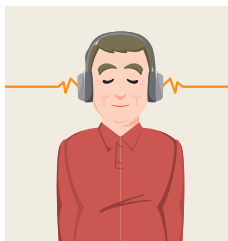
専門スタッフが「きこえ」の悩みや希望を伺います。普段なかなか言い出せなかった不安や、「きこえ」に対するさまざまな疑問を率直にお話してください。ご家族からのご相談も承っています。



STEP 2

聴力測定

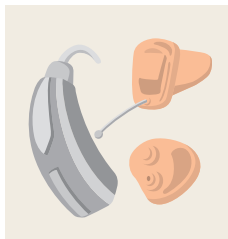
お客様に合った補聴器選びと調整のため、詳しい聴力測定を行います。



STEP 3

補聴器選び

実際に使用される環境をカウンセリングし、測定した聴力データや、ご予算に合わせて適切な器種をご本人やご家族の方と意見交換しあいながら選びます。

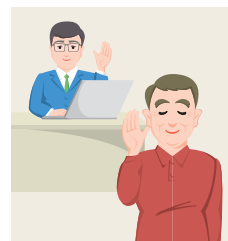


経験豊富な専門家と一緒に、
快適な補聴器ライフを目指しましょう。

STEP 4

フィッティング(調整)

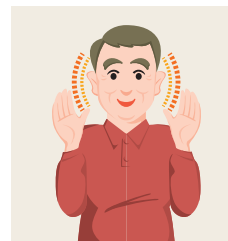
同じ器種でも一人ひとりの調整は異なります。
お客様ご自身の耳に補聴器を装着し、最適な状態になるように調整していきます。



STEP 5

試聴

まずは両耳で、次に片耳ずつ、また、室内だけでなく屋外でも言葉がどう聞こえるかお試しください。



試聴までの一連のステップが一順しましたら、再び“補聴器選び”や“フィッティング(調整)”のステップに戻り、試聴した補聴器が自分に合っているかチェックしましょう。
補聴器が大きな投資であることに疑う余地はありません。
自分の身体の一部となる補聴器を大切に選びましょう。



補聴器のよくある質問

補聴器に関する代表的な質問への答えの一例です。

Question & answer



Q 補聴器と集音器は
どう違うのですか？

A 補聴器は薬事法（現：医薬品医療機器等法）に定められた管理医療機器であるため、効果や安全性などについて一定の基準があります。しかし、集音器に関しては、このような規定はありません。また通常補聴器は、使用開始前に一人ひとりに合わせた適切なフィッティングがされます。

Q 補聴器は
何年くらい使えますか？

A 補聴器の耐用年数は障害者総合支援法によると、5年が目安とされています。しかし、使用環境や保守の仕方によって大きく変化します。メンテナンスが悪ければ1年や2年で故障する場合があります。毎日使う物ですから、日々のお手入れや定期的な点検がとても大切です。

Q 補聴器からの電磁波による
身体への影響はありますか？

A 補聴器から放出される電磁波は微弱で、身体の健康に影響を与えるほど強くありません。従ってペースメーカーを装着していても支障ありません。逆に、MRI・CT・レントゲンなどの機器は補聴器に影響を及ぼす為、使用時には補聴器を外してください。

Q 器種によって値段が異なる
ようですが、どのような
違いがありますか？

A 一般的に高い補聴器の方が周囲の騒音を抑制したり、ご使用いただく方に合わせて細かい調整が可能です。しかし、高い補聴器が必ずしもあなたに合った補聴器とは限りません。生活環境により必要な性能も異なりますので、補聴器の専門スタッフにご相談ください。

Q 補聴器の購入後に
聴力が低下しました。
そのまま使用できますか？

A 聴力が変化しても、その時々聴力に合わせて、調整しながら使うことはできます。以前より聞こえにくくなったと感じたら、補聴器の専門スタッフに相談してみましょう。ただし、購入された補聴器の能力を超えた聴力低下の場合は、その補聴器が使用できなくなることがあります。

より詳細な Q&Aを知りたい場合は
スターキージャパンホームページを
ご覧ください。

www.starkeyjp.com



7. 補聴器活用ポイント

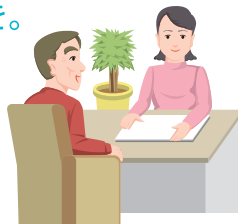
快適な「きこえ」のために

補聴器を使いこなすための 4つのポイント

“補聴器とのお付き合い”への準備を整えましょう。

1 まずは気軽に相談を。

まずはご自身の「きこえ」の状態をよく知りましょう。聴力の測定やカウンセリングについては、補聴器取扱店や耳鼻咽喉科補聴器相談医などにお尋ねください。



効果から価格まで、気になることは何でも聞いてみましょう。

補聴器の特長や効果・価格など、はじめての場合はわからないことや、不安はつきものです。ご自身だけでなく、ご家族の意見も取り入れ、一人で悩まず気になることは何でもお尋ねください。

2 付けて聴く練習、慣れが肝心です。

補聴器は、スイッチを入れればすぐに誰もが楽しめるという機器ではありません。補聴器を付けると、今まで気づかなかった周りの音が急に入ってくるため、はじめは違和感を感じる方もいます。あせらず、はじめは少しずつ。慣れや練習が必要です。少しずつ慣れていきましょう。

STEP 1 3日目

家の静かな場所で
練習してみましょう。

STEP 2 1週間目

一対一での会話を
楽しんでみましょう。

STEP 3 2週間目

テレビやラジオを
聴いてみましょう。

STEP 4 1ヶ月目

外で色んな会話を
楽しんでみましょう。

練習の 3つのポイント

1. 最初は短時間、徐々に使用時間を延長
2. 小さな音から、次第に大きな音に
3. 静かな所で慣れたら、にぎやかな所へ

3 きちんとしたメンテナンスで 快適な「きこえ」を楽しみましょう

楽しく長く使い続けるために、
汚れや衝撃から守って丁寧に扱いましょう。

簡単にできる補聴器のお手入れ



乾いた布で汚れを拭き取る。



使わないときは乾燥剤入り
のケースで保管。



長く使わないときは
電池を抜いておく。

定期点検・調整が大事

購入時に問題がなくても、聴力や環境の変化によって、聞こえ方は変わります。購入後も定期的に専門スタッフと相談し、点検・調整することで自分の「きこえ」に合った補聴器になっていきます。

4 「きこえ」はコミュニケーション。 ご家族の方も一緒に。

聴力の低下に自分では気づきにくいように、
補聴器を使いこなすまでのハードルを一人で
超えるのも、難しいものです。
お使いの方とまわりの方、二人三脚で
乗り越えて行きましょう。
ご家族やまわりの方々は、補聴器を
つけてもゆっくり、はっきり、
顔を見て話しかけることを
心がけてあげてください。

